

◎第2号議案 2021年度事業計画および2021年度活動予算承認の件

2021年度事業計画書

特定非営利活動法人 まち・コミュニケーション

1 事業実施の方針

2021年度は、特定非営利活動法人まち・コミュニケーションの法人及び事業の継続、発展を目指し、活動してまいります。今年度は、これまでの被災地支援の経験を活かし「社会的孤立を起こさないために、人と人の繋がりづくり」を促進するための支援活動を行ってまいります。

同時に、これまでの災害復興支援で得た教訓をまとめ、広めることで、全国へ事前防災・復興の啓発をいたします。事前復興の調査、研究、発信も力を入れたいと思います。それにより、オンライン等も生かし、多くの方からの活動への参加や応援をいただけるよう努めます。

本年は、まち・コミ設立（任意団体1996年）から25年であり、現場で培ったネットワークを確認し、次の25年のステップにしたい。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定回数	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者範囲・予定数	事業収益見込額(千円)
被災地復興支援事業	被災地を支援。地元の方が復興まちづくりに安心して取り組めるために、地域調査を行い、関係者と提供し、地域づくりを支援する。	12日/年	宮城県石巻市他、東日本大震災・熊本地震・西日本豪雨等被災地	2名	被災地住民100名 周辺関係者	0
地域まちづくり支援事業	これまでの活動経験から、平常時のまちづくり支援をする。事前復興まちづくりに取り組む地域を支援する。	15日/月	全国	2名	平常時のまちづくりに取り組む地域	56

まちづくり研究調査事業	まちづくりに関連する大学（社会学系等）のゼミや授業、論文執筆者、関東都市学会事務局などをサポート。地域に関わり地域で学ぶためのきっかけづくりを支援する。	10日/年	大学その他、神戸市内及び東日本大震災・熊本被災地	2名	大学等（学生・研究者）2団体	46
震災体験学習事業	小・中・高校生に、震災体験学習を実施する。	1回/年	神戸市長田区内	5名（語り部含む）	小・中・高校生30名	30
研修受入事業	震災、復興まちづくり、ボランティアなどをテーマに研修をする。	6回/年	神戸市長田区内	3名	国内外の大学生以上6団体	133
講師派遣事業	講演会やシンポジウムに講師やパネリストとして出演し、これまでの経験を元にお話する。	10回/年	国内外各所	3名	まちづくり実践団体・自治体等10団体	100
まちづくり勉強会事業	東日本大震災・熊本地震・阪神・淡路大震災や防災まちづくり・事前復興等をテーマに勉強会を開催する（研究会を含む）インターネットでも発信する	20回/年	神戸市及び全国	2名	一般市民・学生200名	290
地域間交流事業	都市（神戸からの参加者）と農村の交流を行う。	1回/年	兵庫県豊岡市出石町鳥居地区他	3名	一般市民	0
国際交流事業	これまでの経緯を通じた日台交流と、神戸とアジア、各国の復興まちづくりをつなぐ取り組みを行う。	0回/年 ※今年度実施は計画していません。	国内及び台湾・インドネシア・世界	－	一般市民・留学生	0

<p>情報発信事業</p>	<p>通信誌「季刊まち・コミ※1」とホームページ「WEBまち・コミ※2」を制作し、当法人の活動やまちづくりの情報を伝える。フェイスブック※3、ブログ「まち・コミブログ※4」では主に日々の活動を報告。また、Eメールを利用して「まち・コミメールニュース※5」を発行する。また、被災地支援活動から得られた教訓を広めるために「被災地のつぶやき※6」を運用。全国へ事前防災・復興を啓蒙する。 テーマ毎の活動を知って頂くため、対象者へ情報発信をしていく※7。</p>	<p>※1 4回/年 ※2 12回/年 ※3 ほぼ毎日 ※4 随時 ※5 6回/年 ※6 毎日 ※7 随時</p>	<p>神戸市長田区</p>	<p>3名</p>	<p>会員ほか ※1 500部/回 ※5 6000通</p>	<p>0</p>
---------------	--	---	---------------	-----------	--	----------

3. 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

①通常総会

開催日 2021年2月11日(木・祝)

開催場所 まち・コミュニケーション事務所・オンライン

②理事会

第1回

開催日 2020年2月11日(木・祝)

開催場所 まち・コミュニケーション事務所・オンライン

③事務局会議

随時

(2) 事務局体制

宮定章・戸田真由美